

エレファントカシマシ ドキュメンタリー・フィルム 扉の向こう (2004)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 音楽

製作国 日本

色彩 Color

時間 59分

初公開日 2004/05/02

公開情報 F M E

【解説】

ロック・シンガー宮本浩次率いるエレファントカシマシのレコーディング風景を記録した音楽ドキュメンタリー。2004年3月に発売されたアルバム『扉』の制作過程を3ヵ月に渡って密着、宮本浩次の創造の秘密に迫る。「ワンダフルライフ」「ディスタンス」の是枝裕和監督がプロデュースを務める。

81年に宮本浩次を中心に結成されたロック・バンド“エレファントカシマシ”。そして、宮本21歳のときにメジャーデビューを果たすと、若者たちから熱烈な支持を集め、今日に至るまでその輝かしいキャリアを順調に築いてきた。しかし、結成から22年が経ち、宮本は大きな壁にぶち当たっていた。30代後半となり、もう青年の頃のように、怒りだけではものを生み出していくことが出来なくなったという。カメラはそんな宮本浩次が、それでも歌い続ける道を選び、37歳となった今だからこそでできる歌を模索し、音楽と真摯に向き合う姿を映し出していく。

【クレジット】

プロデュース 是枝裕和

出演 エレファントカシマシ

宮本浩次 (エレファントカシマシ)